

目標達成計画

作成日: 平成 23年 11月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・近隣の方との交流が限られた範囲となっており、多方面との関わりが少ない現状となっている。	近隣の方が気軽に立ち寄れるような企画を立案、実行する。	地域住民の参加による「地域の縁側」活動を充実する。	6 ヶ月
2	10	・年間を通じて、家族が参加し意見交換できる機会が少ない。(家族会は年一回開催)	入居者全員の家族が積極的に参加し、事業所に意見が言えるような機会を多くつくる。	季節の行事やイベントを利用者だけでなく、家族が参加できよう内容にする。	6 ヶ月
3	33	・看取りケアに対して、職員のスキルが充分でない部分があり、職員全員の知識、技術のスキルアップが必要である。	新人、現職員の全員が同レベルの知識、技術など対人支援技術を習得しターミナルケアの内容が充実できるようにする。	・ターミナルケアについての勉強会を、現行の職員研修に加え定期的に行う。 ・事業所外の関連の研修にも積極的に参加し学習を継続する。	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。